

## オレンジバスの運賃改定（案）等について

現在のオレンジバスは運賃100円で運行していますが、将来に渡って本町の主要な公共交通機関の1つとして維持していくために運賃改定（値上げ）を検討します。

また、運転免許返納の促進事業など、東員町のオレンジバスの主な利用者である通学者、高齢者の方々に対する交通施策も議論していきます。

### 【オレンジバスを取り巻く現状】

#### ①車両更新

車両の老朽化に伴い、3台のオレンジバスのうち2台を更新し、令和2年度から新車両で走行予定。残りの1台も近々更新が必要。

新車両「日野自動車(株) ポンチョ」  
小型ノンステップ、車いす対応で、  
オレンジバスの対象とする交通弱者の  
利便性が向上。



写真はイメージです。

#### ②支出の状況

平成30年度 オレンジバス 収支状況

(千円)

《支出》	オレンジバス運行管理委託料			
	62,012			
	14.8%	4.7%	64.7%	15.8%
《収入》	バス運賃収入	補助金	特別交付税	<不足分>一般財源
	9,197	2,945	40,097	9,773

今後は… 車両更新費用が増額（年間約8,000千円×5年間）  
人件費の増額

現在のバス運行は国の補助金と特別交付税によって支えられています。国の財政状況も悪化する中、今後も維持される保障はありません。

### ③収入拡大の取り組み

- ・バス広告の募集（年間約 100,000 円 R1 年度見込み）
- ・「東員町生活交通を考える会」による利用促進活動



### ④三重県内の他市町の状況

三重県内 29 市町のうち、現在は 28 市町でコミュニティバス（福祉バス含む）が運行されています。

運賃 100 円：四日市市、松阪市、桑名市、名張市、亀山市、明和町、度会町、紀宝町

200 円：津市、伊勢市、鈴鹿市、尾鷲市、鳥羽市、伊賀市、木曽岬町、菟野町、多気町、紀北町、御浜町

無料（福祉バス）：いなべ市、川越町、玉城町、大紀町

その他：熊野市（180 円～）、志摩市（300 円予約型）、大台町（300 円）、南伊勢町（100～500 円）

### 【コミュニティバス事業の目的】

通学者、高齢者、障がい者等の交通弱者が公共交通としてのオレンジバスを利用して移動ができています。



運賃改定の目指すビジョン

**本町の主要な公共交通機関の 1 つとして将来にわたって維持  
長い視点で安定した事業を目指し、交通弱者の移動を確保**

### 【今後の予定】

令和 2 年 2 月 地域公共交通会議等で議論（町内で営業するバス事業者等で部会を設置）

5 月 運賃、定期券等の案を作成  
運転免許返納を促進する施策、通学者や高齢者に対する施策を検討

夏頃 東員町地域公共交通会議にて承認を得て国土交通省に届出

夏頃 町民に周知

秋頃 運賃改定